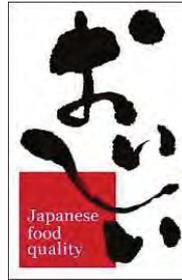


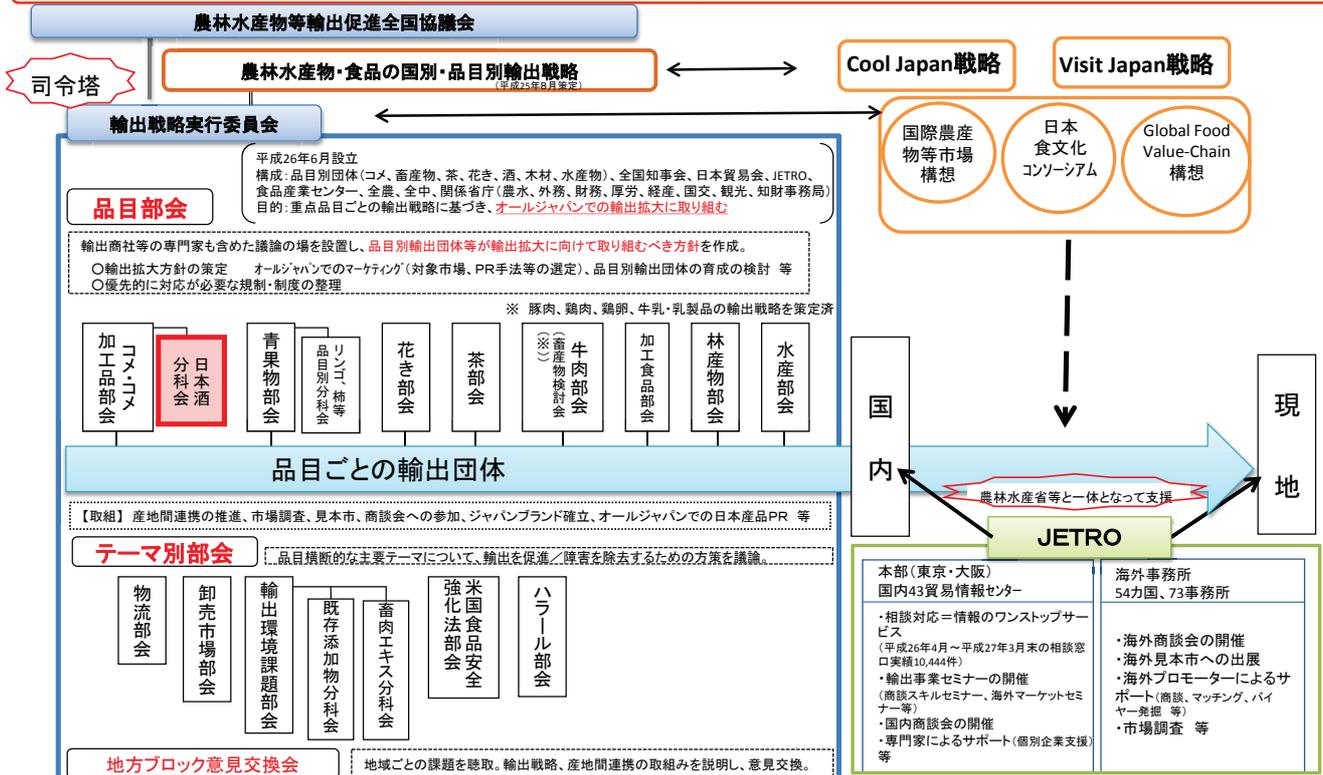
農林水産省における日本酒の輸出促進対策



平成 28 年 3 月 2 日
農林水産省

輸出促進の推進体制(輸出戦略実行委員会)

● 農林水産物・食品の国別・品目別輸出戦略に基づく取組の検証や、オールジャパンでの実効性ある輸出拡大に向けた取組体制等について議論を行うため、農林水産物等輸出促進全国協議会の下に各重点品目の団体等で構成する輸出戦略実行委員会を設置。



平成27年度コメ・コメ加工品部会における活動概要

コメ・コメ加工品部会

【平成27年度輸出拡大方針の概要】

コメ・コメ加工品のオールジャパンでの輸出拡大のため、全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会が中心となって農林水産省やジェトロによるサポートを活用しつつ、オールジャパンのブランド育成、海外市場分析データベースの構築・提供、会員ニーズに基づく共同の取組の推進・後押し等に取り組む。

【主な実施主体】（一社）全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）、農林水産省、JETRO

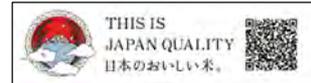
【平成27年度の主な活動内容】

<調査>

- ・全米輸が世界14ヶ国の1,400名を対象に、今後のジャパン・ブランドを確立していくための市場毎の方向性の指針とすべく、日本米・米菓・日本酒等に関するイメージ、消費動向等を調査（H27年2～3月）。
- ・全米輸が現地流通状況等を明らかにするため、シンガポールを対象としたコメの価格構造、米菓に関する輸入規制やマーケティング調査等を、また米国を対象に日本酒のアルコールの種類別消費状況及びアルコールカテゴリーごとの課税等調査を実施（H28年2月を目途にとりまとめ）。

<PR>

- ・H27年1月以降、全米輸が、日本産コメ・コメ加工品の普及とともに輸出に向けた現地バイヤー等とのネットワークを構築するため、世界8都市において現地流通関係者やレストラン関係者等を対象としたセミナー等を実施し、延べ3,600人が参加したほか、輸出先国の小売店やレストラン等において試食、試飲会等を実施。
 - ・全米輸が、フランス、英国及びブラジル、イタリアのインフルエンサーを国内産地へ招へいし、日本酒のPRを実施（H27年8月、H28年1月）。
 - ・PRに当たっては、日本産米の品質や日本酒の味わい方等を紹介するとともに、他品目との連携や調理器具とセットで紹介する等、日本食・食文化の普及と一体となった提案を実施。
 - ・全米輸が日本産米・コメ加工品の統一ロゴマークを作成し、コメ・コメ加工品の一体的なプロモーションを実施（H27年3月）。
- QRコードから特設HPへアクセスできるようにし、日本産米、日本酒の品質の高さ、生産、製造方法や多彩なご飯メニュー等を英語による動画で紹介。



輸出に取り組む事業者向け対策事業

【平成28年度予算額：842(841)百万円】

平成32年の農林水産物・食品の輸出額目標1兆円を前倒しで達成することを目指し、農林水産物・食品の国別・品目別輸出戦略及び品目別の輸出拡大方針に沿って、ジャパン・ブランドの確立を目指す品目別輸出団体の育成、産地間連携の促進、輸出環境整備等の取組に対し、重点的に支援します。

1 ジャパン・ブランドの確立に向けた取組

品目別の輸出拡大方針に沿って、コメ・コメ加工品（米菓、日本酒を含む）、青果物、花き、茶、畜産物（牛肉、豚肉、鶏肉、鶏卵及び牛乳・乳製品）、林産物（木材）及び水産物（水産加工品を含む）の品目別輸出団体が、ジャパン・ブランドの確立に向けて、次の(1)、(2)及び(3)を実施。

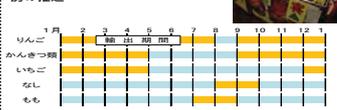
- (1) 輸出拡大方針実行の取組（海外マーケット調査、日本産品のPR、輸出環境課題の解決）
- (2) 国内検討会、海外での販路開拓、販売促進の取組
- (3) 品目別ロゴマークの管理

取組例

○日本食・食文化の普及と一体となったセミナー、料理教室等の開催



○国内検討会、海外販売促進、販路開拓の取組を通じた産地間連携の推進



2 産地間連携等による輸出振興体制の構築を図る取組

輸出戦略に掲げる品目等について、介護食品や機能性食品等の多様な加工食品に関する国内の主要な輸出産地、関係事業者等を取りまとめる団体や、地方ブロック規模において複数の品目を取りまとめる団体等が、通年又は長期の安定供給体制の構築等を目的として、次の(1)から(3)までの全部又は一部を行う取組を実施。

- (1) 産地間連携推進国内検討会の開催
- (2) 海外マーケット調査
- (3) 産地間連携等による海外での販路開拓



※ (2)については、(1)と併せて実施することとする。

3 輸出環境整備を図る取組

輸出戦略に掲げる品目等について、農林漁業者や食品事業者の組織する団体等が輸出環境整備を目的として、次の(1)又は(2)の取組を実施。

- (1) 対象国・地域が求める検疫等条件への対応（登録園地査察、ハラール認証等）、国際的に通用する認証の取得・更新（GLOBALG.A.P.等）を行う取組
- (2) 地域の特産品について、都道府県の協議会等が、当該地域の活性化を目的として、(1)の輸出環境整備に地域一体となって取り組むほか、必要に応じて、多品目混載輸送や輸送コストの低減等を伴う海外販売促進等を行う取組



4 輸出産地等による海外販売促進活動の取組

輸出戦略に掲げる品目等で次の(1)又は(2)の輸出環境が整ったものについて、農林漁業者や食品事業者の組織する団体が、輸出戦略における重点国・地域等への輸出拡大を図るため、海外において、販売促進活動（国際見本市への出展、試食・商談会の開催等）や効果的な広報活動（商品パンフレットの配布等）を実施。

- (1) 原発事故による輸入停止措置が解除され、輸出可能となった都道府県の品目
- (2) 動植物検疫の二国間協議が終了し、輸出解禁となった品目

5 先進的輸送技術による最適輸出モデルの開発・実証を図る取組

輸出戦略に掲げる品目等について、農林漁業者や食品事業者の組織する団体が、品目別の輸出状況に応じた実用的な輸送コストの実現等を図るため、先進的輸送技術（長期間かつ多品目の輸送に耐え得る品質保持技術等）を活用した最適な輸出モデルの開発・実証を実施。

注1： 2の(1)、(2)及び3の(1)における事業実施主体については、民間事業者を含む。
 2： 補助率は、1の(1)及び2の(2)については定額、1の(3)については、4分の3、1の(2)、2の(1)、(3)、3、4及び5については2分の1。



平成32年の農林水産物・食品の輸出額目標1兆円を前倒しで達成することを目指し、ジェトロ等への補助を通じて、国別・品目別輸出戦略及び輸出拡大方針に沿って、ジャパン・ブランドの確立を目指すオールジャパンの品目別輸出団体の活動を支援するとともに、輸出に取り組む有望な事業者の発掘・育成を行うための取組を行います。

○ 輸出に関する情報を知りたい・相談がしたい

- ・農林水産物・食品の輸出に関する各種相談に、ワンストップで対応できる窓口を設置します。また、輸出相談機能の強化に向け、海外での食品の店頭小売価格、表示等の規格、市場の状況等について調査し、提供します。**(輸出相談窓口としてのワンストップステーション化)**
- ・海外在住の専門家や課題別専門家(ハラール、地理的表示(GI)等)が、新興市場の開拓に向け、情報提供やアドバイスをを行います。**(海外プロモーター、課題別専門家の設置)**
- ・食品輸出の専門家が、国内において事業者に対して、輸出に向けた課題等についてアドバイスすることで、新たな輸出事業者を育成します。**(輸出プロモーターの設置)**
- ・農林水産物・食品の輸出に必要な手続き、海外のバイヤーとの商談の仕方などについての基礎的な内容のほか、ハラール、HACCP、GI等個別のテーマについて、セミナー等を行います。**(輸出セミナーの開催、商談スキル向上研修の実施)**

○ 海外で商品が売れるか試したい

- ・輸出拡大の可能性の高い国・地域を中心に、マーケティング拠点(インストア・ショップ)を設置し、輸出に取り組む事業者の商品を試験販売し、現地の消費者の反応をフィードバックします。**(新興市場等におけるマーケティング拠点(インストア・ショップ)の設置)**



○ 海外のバイヤーと商談がしたい

- ・輸出戦略の重点国・地域において開催される主要な「海外見本市」に設置した「ジャパンパビリオン」に出展し、多数の海外バイヤーと直接商談を行う機会を提供します。**(海外見本市への出展)**
- ・輸出戦略の重点国・地域で開催する「海外商談会」で、現地市場の状況を体感しつつ、日本産食品の取引に関心を持つ現地のバイヤーと直接商談を行う機会を提供します。**(海外商談会の開催)**
- ・輸出戦略の重点国・地域から日本産食品の取引に関心を持つバイヤーを日本に招へいして、生産現場の視察等を行いながら、国内で開催する商談会で直接商談を行う機会を提供します。**(国内商談会の開催)**



○ 海外に進出したが、現地の制度に困っている

- ・個々の企業努力だけでは解決困難な二国間の様々な課題の解決を図る海外連絡協議会により、現地での事業展開を支援します。**(海外連絡協議会の開催)**

初心者から経験者まで、輸出に取り組む段階に応じたサポートを提供

相談・
セミナー受講

インストア・ショップに
出品

海外商談会参加
見本市へ出展

商談成立
(輸出)

輸出の拡大
(輸出目標「2020年1兆円」
の前倒しを目指す)

